

平成30年度 第7回小平市公民館運営審議会 会議要録

- 1 開催日時 平成31年3月19日(火) 10:00~12:00
- 2 開催場所 小平市中央公民館 会議室
- 3 出席者 小平市公民館運営審議会委員 9名
事務局 中央公民館長、館長補佐兼事業担当係長、管理担当係長、分館長 10名
- 4 傍聴者 なし
- 5 配布資料 (1) 平成30年度小平市公民館まつり等開催報告・・・資料1
(2) 東京都公民館連絡協議会 職員部会 報告・・・資料2
(3) 東京都公民館連絡協議会 委員部会 報告・・・資料3
(4) 平成31年度小平市公民館事業計画(案)・・・資料4
(5) 平成30年度小平市公民館定期講座実施状況表・・・資料5
(6) 平成30年度公民館事業企画委員会の概要・・・資料6
(7) 平成31年度公民館運営審議会開催日程・・・資料7
(8) 小平市公共施設マネジメントニュース・・・資料8
(9) 平成30年度第6回小平市公民館運営審議会会議要録・・・資料9
- 6 次第 (1) 館長報告
(2) 公民館まつり等開催報告について
(3) 東京都公民館連絡協議会 職員部会・委員部会報告について
(4) 平成31年度 小平市公民館事業計画(案)について
(5) 各館の今年度の取組状況について
(6) 公民館事業企画委員会の報告について
(7) その他

会議の概要

1 館長報告

(1) 平成31年度の主要事業

- ・公民館事業企画委員会で企画、検討した講座や公民館まつり等の多様な事業の実施
- ・市民学習奨励学級の実施方法の見直し
- ・公民館創立70周年の各種記念事業の実施

- ・東京オリンピック・パラリンピックに向けて気運醸成を図り、さらなる地域活性化につなげるための取組（国際理解講座、語学講座、小・中学生の親子向けのスポーツレクリエーション体験イベント、パラリンピック正式種目ボッチャの車いすでの体験講座などの実施）

(2) 予算の概要

歳入 3,592,000円（前年度比 ▲119,000円）

歳出 401,654,000円（前年度比 ▲1,493,000円）

職員人件費等を除く 190,193,000円（前年度比 ▲3,514,000円）

(3) 市議会 3月定例会

① 予算特別委員会

3月5日～8日に平成31年度予算案を審査する予算特別委員会が開かれ、賛成多数で可決された。

（公民館に関するおもな質疑）

- ・公民館における政治的な学習活動の利用や配架しているチラシのガイドラインについて
- ・老朽化施設の空調等の定期的な整備状況や小川西町公民館の空調を修繕する考えについて
- ・子育て支援策である「赤ちゃんふらっと」の整備状況について
- ・中央公民館等の更新に係るスケジュールや今後に向けての考えについて
- ・市民学習奨励学級見直しの背景や内容について

② 一般質問

- ・津本裕子議員「安全・安心を構築する防災力向上のために」
窓ガラス飛散防止フィルムの貼付状況やエレベーター内の防災備品の設置状況について

(4) 小川西町公民館の空調故障の現状及び今後の方針

西部市民センター空調機の公民館部分のユニットが故障した件については、現在、専門事業者や関係部署と密に調整を図りながら、一日でも早く安全かつ快適に利用できるよう対応策を調査・検討しているが、復旧の見通しが立っていない状況である。可能な限り早い段階で修繕に着手できるよう、引き続き、庁内関係部署と密に調整を図っていく。

空調機の復旧が、夏季までに間に合わない場合、熱中症の発症などが想定される。そこで、利用団体の活動を事前に確認し、他の公民館の利用を希望される場合は、希望する館の利用状況等に応じて調整を図りながら、継続して公民館活動ができるよう対応、支援をする。

(5) 中央公民館及び小川西町公民館に係る公共施設マネジメントの進捗状況

中央公民館等の複合化及び小川西町公民館等の小川駅西口再開発ビルの公共スペースへの機能移転について、昨年より、ワークショップやアンケート、利用者・利用団体のヒアリング、小中学校を対象とした出前事業などを実施し、市民参加で検討を進めてきた。この一連の流れ

の中で頂いた意見を参考に、行政機能の向上を図るとともに、将来的なニーズを意識しながら、量の豊かさから質の豊かさへの転換に向けた次の世代の公共施設づくりを目指して、平成31年の秋頃を目途に基本計画を策定する予定である。

2 公民館まつり等開催報告について

事務局より資料1について説明した。

(質疑応答)

委員 大沼公民館まつりは、子どもたちの来場が多く感心した。また、中央公民館の「忘れない3.11展」は、約1,500人の来場者数があったということにも感心した。

委員 「九館会まつり」について、子どもを連れていったが、ドイツゲームは子どもが多く、入りやすいように声をかけてくれた。母子が多く雰囲気づくりが上手かった。ボッチャの体験会もよかった。サークルの全員がよく教えてくれて、サークルになった後もよく学習している様子を感じられた。また、「すずき花カフェ」がコーヒーを出していて、今年は滞在時間が最も長くなった。

会長 「九館会まつり」については、ホールで披露している舞台の観客が少ないことが課題である。

委員 補足すると、関係者が出演しているお目当てのサークルの時は観覧するが、それが終了すると帰ってしまうのではないか。

委員 「学習成果発表展」では、中央公民館の土曜子ども広場友・遊が大変盛んであったように思う。分館でも実施しているようだが、中央と同じように実施してほしい。また、「忘れない3.11展」では、紙芝居や歌も実施していた。特に避難所運営では、障がいのある方のことにも考慮していて、民生委員としての立場から勉強になった。

委員 「九館会まつり」について、展示がさみしい感じがして、全体のコンセプトをはっきりしたほうが良いと思った。

会長 展示については、高齢化によるものと思われるが、搬入・搬出の課題もある。

3 東京都公民館連絡協議会 職員部会・委員部会報告について

事務局より資料2、委員より資料3について報告した。

(質疑応答)

委員 第四課題別集会に参加した。始めは所要時間が3時間半あり、時間の長い印象があったが、実際に参加してみると、あっという間に終わった。各市での活動状況等の違いが聞けたので大変勉強になった。

委員 第四課題別集会は、約90名の参加があり、9名のグループ10個で実施した。発表するにも、10グループあるので、だいぶ時間が掛ってしまう。

委員 小平市に比べ他市は若い人が多いと思った。

委員 いかに、若い人を取り込むかが、これからの課題となっている。

- 4 平成31年度小平市公民館事業計画(案)について
館長より資料4について説明した。
前回配布より訂正箇所の説明(津田・大沼・鈴木)

(質疑応答)

委員 一覧表で、上宿・鈴木公民館に防災・生活安全の講座がないが、平成31年度は実施しないということか。

分館長 事業企画委員会で、平成31年度は実施しないという結論になった。

委員 中央公民館の「シルバー大学」について、もっと戦略的に使えないかと思っている。コミュニティの貢献にもっと力を入れるべきと思っている。

館長 地域を意識した、地域デビューを目指したメニューもあり、プログラムの見直しは、毎年している。言葉としてはわかりやすいが、地域貢献やボランティアだと受講者が減る傾向にある。まず、仲間作りから入っていただき、地域を知り、やがて地域活動、ボランティア活動につなげていくという戦略は持っている。

委員 すべての講座を保育付きにしたらいいと思っているが、保育にかかる経費は、どれほどか。

事務局 公民館保育について、臨時職員の経費やおもちゃの購入などがあるが、人件費はおおむ

ね 700 万円である。

- 5 各館の今年度の取組状況について
各館より資料 5 を基に今年度の取組状況について報告した

(質疑応答)

会 長 防災・生活安全講座は人気がなかったが、仲町だけは人が集まっていた。

分館長 開催回数は多ければいいのものではないということから 3 回とした。内容もバラエティーで「防災食」をプログラムに入れたことが良かったと思う。

- 6 公民館事業企画委員会の報告について
資料 6 について報告した。

7 その他

- (1) 平成 31 年度公民館運営審議会開催日程
資料 7 について事務局より報告した。

次回は 4 月 16 日 午後 2 時～ 中央公民館会議室